

	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。		○	公式アカウントを使って情報やプライバシーを入れて発信
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。			
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。		○	現段階ではしていないため、避難訓練などをしていく
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。		○	情報を新しくしていく。時期をいつにするか決める
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		○	研修を行うべき
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		○	緊急時の引き渡しのマニュアルが作成されていない
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。		○	きちんと記録し、全てに共有。再発防止についての対策が必要
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。		○	職員の質向上のため、早急に必要
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		○	身体拘束について職員全員が理解し、記録を必ずつけるなどをし、保護者との了承など得られるようにする